

2017年3月31日

報道関係者各位

甲南大学

甲南大学生が神戸の魅力を発信 輝くわたしを見つける就活本 「Kobeli:ve (コ・ビリーブ)」の発行

この度、甲南大学の学生が、就職活動を通じて神戸の魅力を発信する就活本「Kobeli:ve (コ・ビリーブ)」を発行することとなりました。

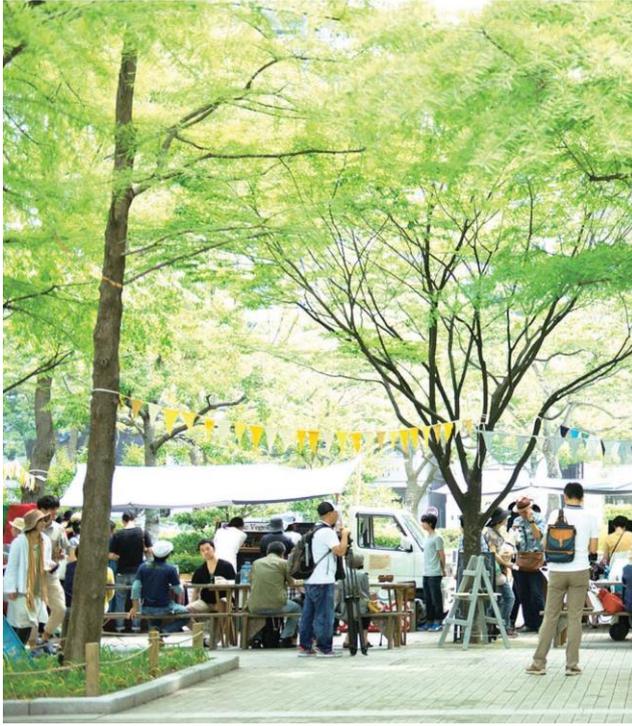
神戸市内には本学も含め 24 の大学・短期大学があることから、多くの若者が大学入学時に神戸市へ転入してきます。一方で、市内大学に通う多くの大学生が就活開始までは市内就職を希望しているというアンケート結果があるものの、結果として就職時には市外に転出する傾向にあり、学生の市内定着の促進が神戸市が抱える大きな課題の一つとなっています。

2016年4月に締結した本学と神戸市との包括連携協定に基づき、前述の課題解決に向けて、大学生独自の視点を活かした、働く場所としての神戸の魅力発信を行うため、就活本を発行することとなりました。

記

1. 冊子概要： 市内企業で活躍する女性社員へのインタビュー記事や神戸の魅力を様々な角度から紹介。女子学生を主なターゲットとし、卒業後も「神戸に住み、神戸で働くこと」を具体的にイメージしてもらうことを目的としています。
本学経済学部 石川路子教授監修のもと、本学の学生が企画・取材・記事作成等すべてを行い、大学生が手に取りたいと思う冊子を目指しました。
2. 発行部数・金額：3,000部 無料
3. 配布時期・場所：
2017年4月から神戸市内大学・短期大学キャリアセンター等で配布
4. プロジェクト参加学生：
4年次：石井希実、松岡千聡
2年次：池上紗永、井上真実、大館真帆、小林晶、福井萌々、藤原大成、八尾郁歩
(すべて甲南大学生、学年は2017年3月現在)

Kobeli:ve



神戸で働くことの魅力を伝えること
これが私たちに与えられた使命でした。

ただ、神戸で働く女性に取材を覚えることに
夢や目標に向かって前向きに挑戦し続けている人であれば
誰かが輝いていることに気づきました。
就活活動に送られると、どうしても就職先のことだけを考えがちです。
しかしながら、働くことはあくまでも生活の一部です。

また、古来から港口として築いてきたという歴史から
神戸は異文化を温かく受け入れるといった風流にあふれています。
仕事もプライベートも含め、豊かな「生活」を送ることができる。
自分の「感じた」道を突き進むことのできる「神戸」。

そんな神戸の魅力を伝えたいという思いを込め、この冊子を
「Kobeli:ve (コベリブ)」と名付けました。

将来の自分に何らかの不安を感じている就活生のみならず。
この冊子に紹介されている女性は
みなさんと同じように悩みながらも輝いている方々ばかりです。

この冊子によって、みなさんが自分の将来を想像し、
神戸で働く女性の一人として充実した生活を実現されることを
願っています。

「大学生の力を活かした神戸の企業職力開発プロジェクト」メンバー

甲南大学
村上 夢衣 石井 希実 井上 真実
大野 真帆 小野 晶 梶井 暁*
藤原 大哉 萩原 千穂 八尾 穂香

《本件に関するお問い合わせ》

【本事業の概要に関すること】

神戸市企画調整局政策企画部総合計画課（担当：天野、中道） 078-322-5030

※4月1日より課名が「ビジョン・大学連携推進課」に変更となります。

【学生に対する取材等】

甲南大学地域連携センター事務室（担当：松下、前田） 078-435-2276（直通）

兵庫県神戸市東灘区岡本8丁目9番1号 Email korec@adm.konan-u.ac.jp